

| Column |

ART & CULTURE around 芸劇



芸劇発、ウィーンへ！ ——ホワイトハンドコーラスの奇跡

「第九のきせき体験型写真展」オープニング風景。鈴木優人指揮バハ・コレギウム・ジャパンとホワイトハンドコーラスNIPPONが「第九」を東京芸術劇場で共演する映像が紹介された。 筆者撮影

2月23日、ウィーンの国連ホールは鳴りやまぬ感動の拍手に包まれた。ホワイトハンドコーラスNIPPONが、ベートーヴェンの『歓喜の歌』を歌い終わったときのことだ。

ホワイトハンドコーラスは、南米ベネズエラで社会変革を目指した音楽教育プログラム「エル・システム」の理念のもと、芸術監督コロネリからが東京で創設した、耳の聞こえない子、目の見えない子、自閉症、車椅子ユーザーなど多様な子どもたちが力を合わせて活動するユニークな合唱団。手の表現で歌うサイン隊と、合唱で歌う声隊から成り、毎週末、芸劇でワークショップを行い、オペラやコンサートで出演を重ねている。2021年12月、芸劇での鈴木優人指揮/バハ・コレギウム・ジャパンによる『第九』コンサートの際、『歓喜の歌』を手話に翻訳し声と手歌で共演したことが今回のプロジェクトのきっかけだった。そして、このときの子どもたちの困難に立ち向かうエネルギーと空間表現、豊かな表情に魅せられた写真家の田頭真理子は、指先にLEDをつけた特殊な手袋で手歌の軌跡を写真にとどめるといふ斬新な表現を生み出した。

『第九』初演から200周年にあたる2024年に、この曲が作曲された地ウィーンで写真展とコンサートを開催しようとの計画がスタートしたのが一昨年末。そして昨年12月、ホワイトハンドコーラスNIPPONは障害者のバリアゼロを追求し活動するゼロ・プロジェクト（本部：ウィーン）の国際賞を受賞。今回その国際会議「ZeroCon24」に招聘され、クロージング・セレモニーでこのコンサートが実現したのである。

アンコールで披露した『ゼロ・プロジェクト賛歌』は3日前に国会議事堂で初演されたが、歌う前に子どもたちが英語で語った言葉には心を揺さぶられた。「日本語でのdisabilityは、

broken peopleという表現が使われています。broken は物に使われるもので、この表現は私たちにとって心地よいものではありません。私たちは壊れているのではなく、differentでuniqueなのです。そのように世界を変えていくために、この歌を皆さんにお届けします」

そんな子どもたちに、主催者であるエスル財団の創設者・会長のマーティン・エスルは、クロージング・コンサートの後、日本語で「音楽を愛してくれてありがとう」と語りかけた。その言葉には、どんな困難なときでも、音楽は人々を励まし、気持ちをひとつにし、乗り越える力をあたえてくれるのだという強い思いが込められているのを感じた。

ホワイトハンドコーラスNIPPONの子どもたちの強さとエネルギー、そして音楽の力に圧倒された1週間だった。（敬称略）

文：鈴木順子（東京芸術劇場 副館長）

©Mariko Tagashira



上：ZeroCon24クロージング・セレモニーでの『第九』演奏風景。
右：オーストリア国会議事堂でのコンサートで『ゼロ・プロジェクト賛歌』を歌っている風景。

©Mariko Tagashira

ホワイトハンドコーラスNIPPON「ZeroCon24」招聘公演

プレオープニング・ガラコンサート 2月20日🗨️ オーストリア国会議事堂
クロージング・コンサート 2月23日🗨️ 国際連合ウィーン事務所

INFORMATION

●東京芸術劇場へご来館される皆さまは、当劇場WEBサイトの「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけ変更に伴う来館者及び公演等の主催者の皆さまへのお願い」や、館内掲示されている注意事項などをご確認ください。
www.geigeki.jp/info/covid19_notice/

●東京芸術劇場 一時休館のお知らせ
東京芸術劇場は設備更新工事を行うため、以下の期間、休館いたします。
休館期間：2024年9月30日～2025年7月中（予定）
www.geigeki.jp/info/20230403/



企画編集・発行／東京芸術劇場 事業企画課 広報営業係 企画編集／noi株式会社（殿井悠子、塚原沙耶）
校閲／朝日新聞総合サービス株式会社（AGS）出版校閲部 表紙写真／絹谷幸二作（天・地・人）より（人（ローマの友達））部分
デザイン／REVEL46（志村正人） 印刷製本／株式会社技秀堂 ©公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

〈鑑賞サポート〉について

東京芸術劇場では、一部の事業で、視覚・聴覚障害者のための舞台鑑賞サポートやヒアリンググループ、各種割引、託児サービスなどの〈鑑賞サポート〉を行っております。ぜひご利用ください。

詳細 ▶ 劇場HP内「鑑賞のサポート」ページ
www.geigeki.jp/access/support.html

掲載情報に変更が生じる場合がございます。最新情報は、劇場や各主催者のHPなどをご確認ください。

次号の発行は2024年7月1日を予定しています。

東京 芸術 劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre